

## 特集



菓子製造工場



自動車部品製造工場



自動車部品製造工場



食品製造工場

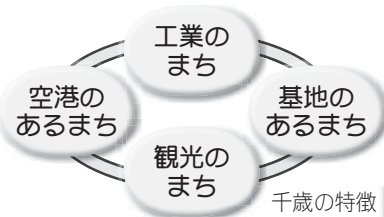


人工衛星データ受信基地

# 市民協働で千歳の魅力発信

# 10万人のセールスマン作戦

—市民が創る千歳のまち—



千歳の特徴

## 工業のまち

**千**

歳は、道内でも工業が盛んな地域の一つです。千歳を含む札幌市周辺8市の製造品出荷額は、北海道全体の出荷額の約4割を占めています。千歳には約100の工場があり、約7,000人の方が従業員として働いています。

市外から通勤する方などを含めた日中の人口は約10万人で、昼間人口比率（市の人口と昼間人口を比較した数値）は105.6%となっています。

これは、市外から市内に通勤・通学する方の割合が高いことを表し、千歳では活発な経済活動が行われていることがわかります。

現在市内には10か所の工業団地があり、国内大手製造業者をはじめとする248社の企業が立地しています。業種は、食品、飲料、菓子製造から半導体、自動車部品の製造、人工衛星データ受信基地までさまざまです。

**市全体の製造品出荷額は約1,900億円で、全道35市中の5位となっています。**

## 企業誘致で経済力 & 活力アップ

**市**

は、山口市長が就任した平成15年度から21年度までの企業誘致による経済波及効果を公表しています。

この7年間に市内に立地していただいた企業による地域経済への経済波及効果額は約1,964億円、新たな雇用者数は延べ1,121人、市の財政への波及効果額は約51億円となっており、大きな波及効果をもたらされています。

立地企業には、雇用の場の創出をはじめ、交通安全活動や環境緑化活動、市内行事への協賛などをとおして、まちの活気づくりにも大きく貢献していただいています。

このように、企業にこの地を選んでいただくことは、まちの活力を高め、まちの「勢い」につながります。

表1：市内の工業団地への立地企業数

年度	立地企業数
平成17年度	6
平成18年度	8
平成19年度	8
平成20年度	12
平成21年度	10
平成22年度	4
平成23年度	2

「千歳の魅力は？」と聞かれて、皆さんはなにを思い浮かべますか。

千歳は「空港のあるまち」、国立公園支笏湖に代表される「観光のまち」、陸上自衛隊や航空自衛隊の「基地のあるまち」、そして「工業のまち」です。

市の人口は9万4千人を超えました。自衛官や企業の方の転入が多いことも特徴で、異動者は年間で約6千人になります。

市民の皆さんや全国に異動した方が、親族や知人、友人などの身近な方にまちの魅力を伝えることは、企業立地の場や住まいを構える地として千歳を選んでいただくことにつながります。

それは、就業先の創出や人口増加などに結びつき、まちの活気や活力を生み出します。

これが私たちの目指す、市民協働というまちづくりの考え方です。

「10万人のセールスマン」が創る千歳のまち。今月の特集は、その素材となる「千歳の魅力」を具体的な数値でお知らせします。